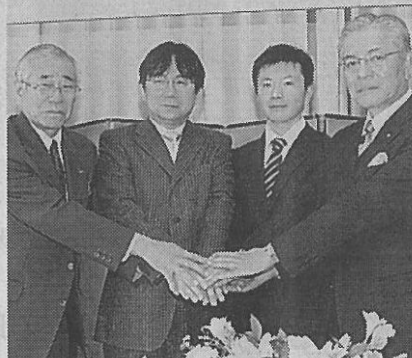


平戸にコールセンター

創企社、来月開設
県内11カ所目支店

100人超雇用へ

創企社



平戸進出の協定書に調印し会見に臨んだ太田社長（左から2人目）ら
＝平戸市大久保町、平戸海上ホテル

【平戸】テレマーケティング業の創企社（本社横浜市、太田淳社長）は

二十一日、平戸市内で会見し、同市に四月末、県内で十一カ所目の支店となるコールセンターを開設すると明らかにした。

二〇一〇年度までに同社の支店としては最大となる百人以上の雇用を目指している。

創企社は保険商品の通信販売会社。年間売上高は約十億円。全国十四カ所に支店を構え、従業員は四百六十五人。県内では〇一年の長崎市を皮切りに十支店を開設し約三百人を雇用している。

会見には、誘致した県

と同市の関係者が同席。太田社長は「平戸に新たな雇用の場をつくりたいという熱い思いを受け、皆さまのお役に立ちたい。われわれのコールセンター事業の集大成として精いっぱい頑張りたい」、白浜市長は「（自治体）合併後、二社目の企業進出。雇用環境が大きく変われることを期待し全面的に支援していきたい」と話した。

事業所は同市崎方町のアクロス平戸二階に、アメリカンホーム保険会社の専属店として開設。生涯・医療保険を販売する。新年度、パートを中心に約六十人雇用し、従業員数は一〇年度までには約二百人、人材確保が可能であれば将来的には二百人まで増やすという。企業進出に伴い、同市は同社に対し雇用奨励金など三年間で約二千万円の補助金を支出する予定。